



1 目 的

諏訪湖創生ビジョンの改定において新たな取組として明記された「利水・生態系保全を目的とした浚渫」について、地域では、実施の要望がある一方、生態系への配慮などから慎重な意見もあるため、諏訪湖創生ビジョン推進会議にワーキンググループを設置。試行的な浚渫の要否、実施する場合の実施箇所や方法等について検討し、合意形成を図る。

2 これまでの活動内容

期日	内容	概要
R5.3.23	設置	第9回諏訪湖創生ビジョン推進会議において設置了承
R5.4.28	第1回会議	<p>【学び】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの水質浄化や浚渫の経過と新たな課題</li> <li>・諏訪湖で現在行われている工事や諏訪湖水辺整備基本計画等の共有</li> </ul> <p>【意見交換テーマ】</p> <p>利水・生態系保全のための試行的な浚渫について(実施の要否、場所、工法等)</p>
 <p>ワークショップの様子</p>		
メンバーは浚渫の実施や必要な箇所、配慮が必要な箇所について持ち帰り検討の上、提案		
R5.5.28	第2回会議	<p>【学び】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・浚渫の各種工法・浚渫土の処理方法</li> <li>・諏訪湖での国民スポーツ大会の概要</li> </ul> <p>【意見交換テーマ】</p> <p>浚渫の実施の要否、必要な箇所、配慮すべき場所や事項について</p> <p>※浚渫が必要な箇所:11箇所、配慮が必要:6箇所</p>
浚渫が必要な箇所 11箇所について、必要性、公共性、有効性の観点からメンバーが点数化		
R5.6.29	第3回会議	<p>【学び】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・諏訪湖の底泥の環境変化</li> </ul> <p>【意見交換テーマ】</p> <p>浚渫が必要な箇所の優先順位付けと配慮すべき事項</p>
R5.8.4	第4回会議	<p>候補地 2箇所(「①初島付近」、「②ヨットハーバー付近」)を現地確認し、ワーキンググループの総意として浚渫箇所を初島周辺に決定。</p>
 <p>ワーキンググループの様子</p>		

4 その他

決定された浚渫箇所は R5. 12 月に測量開始し、現在浚渫工事中。  
R6. 3. 14 に県民も交え浚渫に関する勉強会を開催。

5 今後の予定（令和6年度）

令和5年度の実績（浚渫工事、生態系調査等）をワーキンググループで共有し、R6以降の試行的な浚渫工事に関する検討、合意形成を図る。